



日本平ロータリークラブ
株式会社 富士フォーチュン
代表取締役
桜井 俊秀 様

「中小企業におけるIT戦略」



静岡市内で30年以上、主にソフトウェア開発事業をやらせていただいています。紆余曲折ありましたが、昨年暮れに事務所を宮ヶ崎に移しまして、刺激を受けながら楽しくやっています。

私どもがソフトウェアの開発を始めた頃は、コンピュータの黎明期があけて、大手がコンピュータ(汎用機)を使い初めて、中小企業にはまだ馴染みの薄い時代でした。周りに事例が無い状態で、手探りで始めた仕事でした。

情報が企業の生命線であることは、何もITの出現以後のことではなく、人間が経済活動を始めた当初から、他者との差別化により利益を得るために最も必要な道具であったことが推測されます。

企業の「情報力」は、必ずしも企業の大小に比例するものではないが、中小企業にとって不足がちなものは、「人、モノ、カネ」に加え「情報」だと言われています。このような状況にあって、「中小企業にとってのIT戦略とはなにか？」に焦点をあて、真にITが企業経営にとって強力な推進力となる方策を考察します。

●中小企業におけるIT以前の「情報化」の推移

コンピュータ:Computer

日本語:電子計算機

中国語:電腦

ラテン語:computare{com/共に+putare/考える=全体的に考える→計算する}

ラテン語:calculatus{calculus/石+ATE'=石で数える}

●OA(Office Automation)

●ハードウェアの変遷

(電子計算機→汎用コンピュータ→オフコン→マイコン→パソコン→ネットワーク)

●ソフトウェアの変遷 (開発言語:COBOL/BASIC→4GL,Visual Basic…)

(OS:MS-DOS→MS-Windows→MS.NET)

(システム開発手法:個別開発→パッケージ・ソフトウェア/ERP→SaaS/ASP)

●ITからICTへ

●事例に学ぶ(紀伊国屋文左衛門～ミカン船伝説)

●今後のICT戦略～ユビキタス社会

ユビキタスなど内容を解釈するだけでも厄介ですが、経営理念・経営戦略がしっかりしていれば、感わされることはないと思います。分からなければ、私共のような仕事をやっているものに聞いて頂ければと思います。

出席報告..... 渡会委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	3/17	52名	38名	12名	—	2名	80.0%
前 回	3/24	52名	41名	18名	—	(2名)	—
本 日	3/31	52名	39名	11名	78%	(1名)	—